

みやま

NEWS No.9

九州大会『みやま』躍動! ホッケー・少林寺拳法・なぎなた

6月16日から18日にかけて、ホッケー部、少林寺拳法部、なぎなた部が九州大会に出場しました。その結果、ホッケー部(男子)が九州大会で3位となり全国大会(インターハイ)の出場を見事に勝ち取りました。本年度は、すでに高校総体で出場を決めている少林寺拳法部とあわせて2つの部がインターハイに出場します。上位入賞を果たせなかった選手も、全員が全力を尽くして競技に臨みました。それでは、各部の九州大会の様子を紹介します。

ホッケー部 男子インターハイ出場権を獲得!!

6月16日～18日に佐賀県伊万里市を会場に、全九州高等学校体育大会ホッケー競技が行われました。男子は、予選リーグを2位で通過し、最終日の3位決定戦に臨み、小国高校(熊本)に3対1で勝利を収め、3位となり、インターハイ出場を決めました。女子は1、2年生のみのチームで参加しました。予選リーグ敗退でしたが、今後につながる戦いとなりました。



【インターハイ日程】

- 開会式 7月27日(金) ○開催場所 岐阜県各務原市
- 試合日程 7月28日(土)～8月1日(水)
- 7月28日(土) 1回戦(対御殿場西高校(静岡))



少林寺拳法部 穴井達大君が男子単独演武で5位に!!

6月17日、18日に、宮崎県のKIRISHIMAツワブキ武道館において、全九州高等学校体育大会少林寺拳法競技が行われました。本校からは、女子単独演武2名、男子単独演武1名、組演武2名の計5名が出場しました。試合の結果、2年の穴井達大君(ここのえ緑陽中学校出身)が個人単独演武で九州5位に入賞しました。なお、今回出場した男女の単独演武の3名は、8月に愛知県で行われるインターハイに参加します。

【インターハイ日程】

- 開会式 8月3日(金) ○開催場所 愛知県西尾市
- 試合日程 8月3日(金)～8月5日(日) 単独演武(予選、準決勝、決勝)
- 8月3日(金) 単独演武予選(3名が出場)



なぎなた部 惜しくも敗退

6月17日、18日に、福岡県立スポーツ科学情報センターにおいて、全九州高等学校体育大会なぎなた競技が行われました。本校からは、演武競技及び試合競技に曾我千晴さん、井藤悠梨奈さん(いずれも3年、湯布院中学校出身)の2名が出場しました。2人とも予選敗退でしたが、高校入学後の初心者として始め、この3年間で技術的にも精神的にも大きく成長することができました。

ホッケー部男子、少林寺拳法部のインターハイでの健闘を祈る!!



NEWS No-10

県農業クラブ発表大会 2部門で最優秀賞を受賞!! 九州大会へ

6月14日(木)ホルトホール大分で、第65回大分県学校農業クラブ大会が開催されました。本校からは、プロジェクト部門に3組、意見発表部門に4人が出場し、最優秀賞2組、優秀賞2組の素晴らしい成果をあげることができました。最優秀を受賞したプロジェクト部門の2組は、8月8日から宮崎市で開催される九州大会に出場します。九州大会での上位入賞と全国大会出場権獲得を目指して、頑張りたいと思います。

プロジェクト発表最優秀 玖珠美山高校・チーム野菜

【発表題目】「パークを中心とした循環型農業の展開 校内から地域へPart V」
～パークマットの地域への普及定着～

【発表概要】パークマットの産学官連携の研究は、成果を上げてきた。これからは、農家への普及、定着が課題と考え、プロジェクトを開始した。農家での実証実験やパークマット大量生産に向けた製造方法の確立を行い、学校と行政の主導によるパークマットを普及する体制が整った。今後は、普及体制の強化、パークマット栽培によるトマトのブランド化などが課題である。地域の農業高校として、地域農業の発展と環境保護のための研究を行っていく。

【チーム野菜メンバー】

○松木 留里(3年、森中学校出身) ○梅木 涼輔(3年、このえ緑陽中学校出身) ○清鶴 智子(3年、森中学校出身) ○篠原 龍成(3年、このえ緑陽中学校出身) ○曾我部 優(3年、玖珠中学校出身) ○徳永 和真(3年、このえ緑陽中学校出身) ○藤原 立乃翼(3年、玖珠中学校出身)



プロジェクト発表最優秀 玖珠美山高校・チームフラワーズ

【発表題目】「甦れ！レンゲツツジの郷 ChapterⅣ」
～キレンゲツツジの希少性について～

【発表概要】これまで玖珠町教育委員会と合同で、レンゲツツジの調査を行ってきた。今回は群落の復活に向けて、個体数や生育状況の再調査、個体数減少の原因究明のための土壌分析、大群落復活に向け定植用苗の栽培管理や鉢上げを実施した。今回の取組の成果としては、調査のための新たなシステムを開発できたことである。今後は、キレンゲツツジを中心に植え戻し、群落内の個体の写真撮影やGPSによる位置確認等を実施していく。

【チームフラワーズメンバー】

○岩田 龍聖(3年、北山田中学校出身) ○松木 良佑(3年、このえ緑陽中学校出身) ○市川 周史(3年、東溪中学校出身) ○友石 裕人(3年、玖珠中学校出身) ○藤野 功大(3年、北山田中学校出身) ○澁谷 陵人(2年、東部中学校出身) ○長野 智也(2年、このえ緑陽中学校出身)



みやま

NEWS No-11

地域の抱える課題解決に向け、「玖珠の匠・達人に聞く」を実施

6月22日(金)6限に、1、2年生を対象として「玖珠の匠・達人に聞く」を実施しました。この企画は、開校以来実施してきたものであり、地元玖珠郡で活躍する10の分野から講師、地域の力を活用して行われました。生徒は、下の10の分野から希望する分野を選択し、事前学習を行い、今回の講座に臨みました。講師からは、仕事内容ややりがい、課題などについて、わかりやすく説明をしていただきました。受講した生徒は、真剣に講師の話の話を聞くと共に、積極的に講師に質問をするなどし、有意義な1時間となりました。

【実施した10分野】

- ①商業(美容) ②商業(醸造)
- ③医療 ④福祉(高齢者)
- ⑤福祉(子育て) ⑥行政(観光)
- ⑦行政(教育) ⑧行政(産業)
- ⑨農業 ⑩農業



2年生は引き続き7限帯に、講師と座談会形式で意見交換を行い、講義内容を深めていきました。今後は、20年後の自分を想像し、ふるさと玖珠のためにどのように関わっていくかを考えていきます。まずは、グループで玖珠郡内の抱える課題を設定し、その解決に向けて、総合的な学習に時間を活用して、玖珠郡内に出かけたり、大学生等の協力ももらいながら、精力的に活動していきます。そして、1月にポスターセッションを行う予定です。



1年生は、7限帯に、分野ごとに分かれグループ討議を行い、講義内容等をを模造紙にまとめ、発表準備、新聞づくりの計画づくりを行いました。今後は、各自地域の課題解決に関する小論文を作成し、12月中旬に発表会を行う予定です。

